

記入例2 申述人が未成年者の場合

申述書を提出する裁判所

提出年月日

戸籍謄本に書いてあるとおり「丁目」や「番地」等を省略せずに記入してください。

住民票除票又は戸籍附票に書いてあるとおり「丁目」や「番地」等を省略せずに記入してください。

亡くなった人のことについて記入してください。

収入印紙		円	相 続 放 棄 申 述 書	
予納郵便切手		円	(この欄に収入印紙800円をはる。)	
			印 紙	
			(はった印紙に押印しないでください。)	
準口頭	関連事件番号	平成	年(家)	第
家庭裁判所	申 述 人	甲野次郎の法定代理人		
御 中	御 中	甲野 花子		
平成	年	月	日	の署名押印
送付書類	申述人・法定代理人等の戸籍謄本	1 通	被相続人の戸籍謄本	1 通
申 述 人	本 籍	都 道 府 県 〇〇 市 〇〇 町 〇 番 地		
住 所	〒	〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇		
フリガナ	氏 名	コウノ ジョウ	大正	昭和
氏 名	甲野 次郎	平成	年	〇月
被相続人との関係	※	① 子	2 孫	3 配偶者
		4 直系尊属(父母・祖父母)	5 兄弟姉妹	6 おいめい
		7 その他( )		
法定代理人等	※	① 親権者	住所	〒
		2 後見人	申述人の住所に同じ	〇〇〇 - 〇〇〇〇
		3	フリガナ	電話
			氏 名	〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇
			氏 名	
被 相 続 人	本 籍	都 道 府 県 〇〇 市 〇〇 町 〇〇 番 地 〇		
	最後の住所	〇〇 県 〇〇 市 〇〇 町 〇 〇 番 〇 号 死亡当時の職業 会社員		
	フリガナ	コウノ オツタロウ		
	氏 名	甲野 乙太郎		
		平成 〇年 〇月 〇日死亡		

認め印でかまいません。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

戸籍謄本に書いてあるとおり「丁目」や「番地」等を省略せずに記入してください。

「4 その他」にマルをつける場合は( )の部分に「債権者〇〇から通知書が届いた日」など、相続の開始を知った日の説明を具体的に記入してください。

申 述 の 趣 旨	
相 続 の 放 棄 を す る 。	
申 述 の 実 情	
※ 相続の開始を知った日……平成 〇 年 〇 月 〇 日	
① 被相続人死亡の当日	3 先順位者の相続放棄を知った日
2 死亡の通知をうけた日	4 その他( )
放 棄 の 理 由	相 続 財 産 の 概 略
※	
1 被相続人から生前に贈与を受けている。	農 地……約 〇 〇 〇 〇 平方メートル 現 金……約 300 万円
2 生活が安定している。	山 林……約 〇 〇 〇 〇 平方メートル 預貯金
3 遺産が少ない。	宅 地……約 300 平方メートル 有価証券……約 不明 万円
4 遺産を分散させたくない。	建 物……約 100 平方メートル
⑤ 債務超過のため。	負 債……約 6,000 万円
6 その他( )	

亡くなった人が残した財産(負債を含む)について記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、申述の実情欄の4、放棄の理由欄の6を選んだ場合には、( )内に具体的に記入してください。

1~5に該当しないときはここに簡単に記入してください。